



ほけんだより 10月号

令和6年9月末日

志村さかした保育園

気持ちよい秋晴れの下、子どもたちは元気に体を動かしています。しっかり食べて、たくさん遊んで、たっぷり眠る。規則正しい生活リズムの中で、寒さに向かう体力をつけていきましょう。



10月10日は目の愛護デー



子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われていいます。その後視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることで視力を育てていきましょう。

こんなサインに注意



頭を傾げる



目を細める



横目で見る



片目をつぶって見る



片方の目の焦点が合わない

見る力は、目から情報を取り入れ、脳で処理することを毎日繰り返して育ちます。ところが、目に異常があると脳に情報が届かず、見る力が育ちません。早く治療を始めるほど回復しやすいため、見え方の以上に気づいたら、早めに眼科で相談しましょう。



秋かぜにご注意！

手洗い・うがいをしましょう

秋は気温差が激しいため、かぜを引きやすくなります。先月も診断がつかずに発熱するお子さんや下痢をするお子さんがいました。感染症予防の基本は手洗い・うがいです。こまめな手洗い・うがいと、規則正しい生活を行い、ウイルスを寄せ付けないようにしましょう。

☆感染症と診断された際は、登園許可証が必要です。詳しくは園のしおりP31【感染症】をご覧ください。



インフルエンザの予防接種の季節です。予防接種は感染症そのものを予防するものではなく、重症化を予防するものです。インフルエンザの重篤な合併症（インフルエンザウイルス肺炎、インフルエンザ脳症など）から大切なお子さんを守るためにも、予防接種を受けることをご検討ください。

予防接種を受けた後は、担任に伝えるか、または連絡ノートに記入し、お知らせください。